【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【公開番号】特開2008-183380(P2008-183380A)
【公開日】平成20年8月14日(2008.8.14)
【年通号数】公開・登録公報2008-032
【出願番号】特願2007-22058(P2007-22058)
【国際特許分類】
　Ａ６３Ｆ　　5/04　　　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ａ６３Ｆ　　5/04　　　５１２Ｄ
　Ａ６３Ｆ　　5/04　　　５１６Ｄ
　Ａ６３Ｆ　　5/04　　　５１２Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成21年2月6日(2009.2.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　周方向に周回するとともに、該周方向に複数種の絵柄が付された複数の周回体と、
　前記各周回体の周回を開始させるべく操作される開始操作手段と、
　前記開始操作手段の操作に基づいて役の抽選を行う抽選手段と、
　前記各周回体の周回を個別に停止させるべく操作される複数の停止操作手段と、
　前記開始操作手段の操作に基づいて前記各周回体の周回を開始させるとともに、前記停止操作手段の操作に基づいて対応する周回体の周回を停止させるよう前記各周回体を駆動制御する駆動制御手段と、
　前記各周回体が周回を停止し、前記役の抽選に当選した当選役と対応する当選絵柄が有効位置に停止した場合、遊技者に特典を付与する特典付与手段と
を備えた遊技機において、
　役の抽選結果を示唆する補助演出を行うことが可能な補助演出手段と、
　前記開始操作手段と前記各停止操作手段とのうち少なくとも１つの特定操作手段に、前記各周回体の周回を開始させるべく又は対応する周回体の周回を停止させるべく前記特定操作手段を操作されてから特定操作がなされたか否かを判定する特定操作判定手段と、
　前記特定操作判定手段が前記特定操作をなされたと判定した場合、前記補助演出手段に前記補助演出を行わせると決定する実行決定手段と
を備えたことを特徴とする遊技機。
【請求項２】
　前記各周回体の周回を開始させるべく又は対応する周回体の周回を停止させるべく前記特定操作手段を操作されてから当該特定操作手段を操作された回数を記憶する操作回数記憶手段を備え、前記特定操作判定手段は、前記操作回数記憶手段の記憶する回数が予め定めた複数回となった場合に、前記特定操作がなされたと判定することを特徴とする請求項１に記載の遊技機。
【請求項３】
　前記特定操作手段は、前記開始操作手段及び前記各停止操作手段であり、前記操作回数記憶手段は、前記各周回体の周回を開始させるべく前記開始操作手段が操作されてから当

該開始操作手段が操作された回数と、前記各停止操作手段のうち周回を停止している周回体と対応する停止操作手段が操作された回数との総和を記憶することを特徴とする請求項２に記載の遊技機。

【請求項４】

次遊技回を開始させるべく前記開始操作手段を操作された場合に限り前記操作回数記憶手段の記憶する回数を初期化する初期化手段を備えたことを特徴とする請求項２又は請求項３に記載の遊技機。

【請求項５】

前記役の抽選結果に基づいて前記補助演出手段に前記補助演出を行わせるか否かを決定する第２実行決定手段と、前記第２実行決定手段が前記補助演出を行わせると決定したことに基づいて前記役の抽選結果を示唆する示唆タイミングを決定する示唆タイミング決定手段と、前記示唆タイミング決定手段の決定した示唆タイミングより前に前記特定操作判定手段が前記特定操作をなされたと判定した場合、前記特定操作のなされたタイミングに基づいて前記役の抽選結果を示唆するよう示唆タイミングを変更する示唆タイミング変更手段と、を備えたことを特徴とする請求項１乃至請求項４のいずれかに記載の遊技機。

【請求項６】

前記役の抽選結果に基づいて、前記各周回体が停止する毎に進行するとともに所定のタイミングで前記役の抽選結果を示唆する第２補助演出を前記補助演出手段に行わせると決定する第２補助演出決定手段と、前記特定操作判定手段が前記特定操作をなされたと判定した場合、次に周回体が停止するよりも前に前記第２補助演出を進行させる第２補助演出進行手段とを備えたことを特徴とする請求項１乃至請求項５のいずれかに記載の遊技機。

【請求項７】

前記役の抽選結果に基づいて前記補助演出手段に前記補助演出を行わせるか否かを決定する第２実行決定手段と、前記第２実行決定手段の決定結果が前記補助演出を行わせない結果であっても、前記特定操作判定手段が前記特定操作をなされたと判定したことに基づいて前記補助演出手段に前記補助演出を行わせる補助演出実行手段と、を備えたことを特徴とする請求項１乃至請求項６のいずれかに記載の遊技機。

【請求項８】

周方向に周回すると共に、該周方向に複数種の絵柄が付された複数の周回体と、

前記各周回体の周回を開始させるべく操作される開始操作手段と、

前記開始操作手段の操作に基づいて役の抽選を行う抽選手段と、

前記各周回体の周回を個別に停止させるべく操作される複数の停止操作手段と、

前記開始操作手段の操作に基づいて前記各周回体の周回を開始させるとともに、前記停止操作手段の操作に基づいて対応する周回体の周回を停止させるよう前記各周回体を駆動制御する駆動制御手段と、

前記各周回体が周回を停止し、前記役の抽選に当選した当選役と対応する当選絵柄が有効位置に停止した場合、遊技者に特典を付与する特典付与手段と

を備えた遊技機において、

役の抽選結果を示唆する補助演出を行うことが可能な補助演出手段と、

前記抽選手段及び前記駆動制御手段を有し、前記役の抽選結果や前記各周回体の周回状況、各停止操作手段の操作状況等に応じて制御信号を出力するメイン制御基板と、

前記制御信号の入力に基づいて前記補助演出手段の駆動制御を行うサブ制御基板と

を備え、

前記サブ制御基板は、

前記開始操作手段と前記各停止操作手段とのうち少なくとも１つの特定操作手段に、前記各周回体の周回を開始させるべく又は対応する周回体の周回を停止させるべく前記特定操作手段を操作されてから特定操作がなされたか否かを判定する特定操作判定手段と、

前記特定操作判定手段が前記特定操作をなされたと判定した場合、前記補助演出手段に前記補助演出を行わせると決定する実行決定手段と

を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項９】
　前記サブ制御基板は、
　前記補助演出手段を駆動させるべく駆動信号を出力する出力処理を行う出力処理手段を有し、電源投入に伴って起動するとともに前記出力処理を含む一連の処理を繰り返し行う第１処理実行手段と、
　前記メイン制御基板から出力された制御信号を入力した場合、前記第１処理実行手段による処理に割り込んで前記制御信号を読み込む読み込み処理を行う第２処理実行手段と、
　定期的に前記第１処理実行手段による処理に割り込み、所定値を記憶する記憶手段の値を更新する更新処理を行う第３処理実行手段と
を備え、
　前記第１処理実行手段は、前記記憶手段の値に基づいて前記出力処理を行うことを特徴とする請求項８に記載の遊技機。
【請求項１０】
　前記第１処理実行手段は、前記特定操作判定手段及び前記実行決定手段を含むとともに前記第２処理実行手段の読み込んだ制御信号に基づいて行うべき補助演出を決定する決定処理を行う補助演出決定手段を有し、前記出力処理手段は、前記補助演出決定手段の決定した補助演出を行わせるべく駆動信号を出力することを特徴とする請求項９に記載の遊技機。